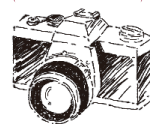


カメラだより

刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



しょくまるファイブとアジアのお米料理

総合文化センター（12月14日）



毎年恒例となった親子料理コンテスト。今年開催のアジア・アジアパラ競技大会にちなみ、アジアの代表的な食材「お米」を使ったアイデア料理をテーマに、市内の小学5・6年生から712件の応募が寄せられました。コンテスト本選では、4組の親子が30分の調理時間で手際良く調理。具だくさんキンパで見事グランプリに輝いた平松さん親子は「練習してきた成果を出すことができてうれしい」と笑顔で話しました。

刈谷駅に新たなにぎわいスポット誕生！

カリコプラス（12月19日オープン）



刈谷駅の南北連絡通路沿いにカリコプラスがオープン。QRコードが誕生したまちらしく、天井にQRコードが表示されるLEDキューブが設置され、読み込むと行政や市民、企業などのさまざまな情報を取得できるカリコプラスウェブにつながります。利用者は「刈谷駅にはちょっとした待ち合わせの時に座って待てる場所がなかったので、こういう施設ができてありがたい」と喜んでいました。

大きな声で「メリークリスマス！」

なのはな児童館（12月23日）



クリスマスにちなんだ工作やゲームが楽しめる「わくわくクリスマスカーニバル」。チーム対抗の風船を運ぶゲームでは、「ゆっくりり！」「ナイスファイト！」と声を掛け合い、盛り上がりました。ビンゴでは、クリスマスに関する単語を出し合ってビンゴカードを作り、ビンゴになるとチームで声をそろえて「メリークリスマス！」と知らせました。最後はプレゼントを受け取り、子どもたちはクリスマス気分を味わいました。

一筆一筆、丁寧に

カリココ（1月6日）



冬休みの宿題の書き初めを練習する教室を開催。講師から書き初め用紙に上手に書くコツを学んだ後、真剣な表情で手本と見比べながら一筆ずつ丁寧に書き進め、1枚書き終えるごとに文字の大きさやバランス、書き方の指導を受けました。子どもたちは慣れない体勢での書き初めに苦戦しながらも集中して何枚も練習し、納得のいく文字が書けた時には笑顔を見せていました。